

一宮商工会議所 観光委員会

1. と き 平成31年3月13日（水）15:00～16:00（予定）

2. ところ 一宮商工会議所 4階小ホール

3. 議 題

（1）講演 「コナミグループの概要について」

講師 株式会社コナミアミューズメント
プロモーション企画室

（2）平成30年度所管事業について（報告）

①一宮モーニングプロジェクトについて

資料 1

②一宮コスチュームタウン構想事業について

資料 2

③一宮だいたいフェスタ for Halloween 2018 について

資料 3

④一宮イルミネーション事業について

資料 4

⑤一宮市産業観光プロモーション事業について

資料 5

（3）その他

観光委員会所管事業報告について

①一宮モーニングプロジェクトについて

①【行動内容】 具体的な方策	②【評価指標】 (目標値・目標内容)	③所管組織
	H30 年度	④担当部署
◎参加店舗の増加	実施 (参加店舗:125 店)	観光委員会 一宮モーニング協議会 / 企画事業部
◎各種モーニングプロジェクトの実施	実施	

一宮モーニングプロジェクトについては、昨年度に引き続き「家族でモーニング」をテーマとし、一宮の喫茶文化を若年層に継承することを目的に種々の事業に取り組んだ。また、新たな取り組みとして、写真投稿アプリケーション「Instagram」を活用したフォトコンテスト「モースタグランプリ 2018」を開催した。

(1) 参加店舗の増加

◇参加店舗数 92 店舗 (新規店舗: 1 店)

※モーニングマップ掲載の 96 店舗の内 5 店舗閉店、2 店舗新規参加

(平成 31 年 3 月 5 日現在)

※昨年度 97 店舗

(2) 各種モーニングプロジェクトの実施

① モーニングマップ発行

◇発行部数 50,000 部 (昨年度 52,000 部発行)

◇発行日 平成 30 年 8 月 1 日 (水)



② モースタグランプリ 2018 の開催

◇実施期間 平成 30 年 8 月 1 日 (水) ~ 12 月 31 日 (月)

◇応募総数: 1,683 件



△モースタグランプリ 2018 グランプリ及び部門賞作品

③ おもてなしモーニング cafe の開催

1. 開催概要

◇開催日 平成31年10月7日(日) (一宮商業高等学校 約200食販売)

10月8日(祝月) (修文女子高等学校 約150食販売)

11月11日(日) (一宮モーニング協議会 約220食販売)

12月8日(土) (一宮市国際交流協会 約280食販売)

※10月8日(祝月)・11月11日(日)・12月8日(土)には、愛知DC特別列車「モーニングトレイン一宮」が運行された。

◇開催場所 尾張一宮駅前ビル3F カフェレストラン「ICHIMO」



△一宮商業高等学校『Splash Autumn』



△修文女子高等学校『手作りワッフル・モーニング』



△一宮モーニング協議会

『138 ベストコンディションモーニング』



△一宮市国際交流協会

『イタリア野菜たっぷりモーニング』

④ トヨタレンタカーで一宮モーニングに行こう！！

◇開催日 平成30年4月1日(日)

◇利用件数 97件

(平成30年4月1日～平成31年2月28日)



②一宮コスチュームタウン構想事業について

①【行動内容】 具体的な方策	②【評価指標】 (目標値・目標内容)	③所管組織
	H30年度	④担当部署
◎一宮七夕まつりコスプレパレードの 継続開催	実施 (参加者 700 名)	観光委員会 コスチュームタウン 推進委員会 / 企画事業部
◎衣裳製作支援教室等の開催	実施 (1 回 : 20 名)	

平成 30 年度の一宮コスチュームタウン構想事業では、アニメやコスプレの持つ知名度・訴求力の高さを活用し「繊維の街・いちのみや」の PR を図ることをテーマに「一宮七夕まつりコスプレパレード 7th」を開催した。また、地元の子どもたちに「尾州の繊維」に親しんでもらうことを目的とした事業「修文大学学生会によるハロウィン衣装ワークショップ」も開催した。

(1) 一宮七夕まつりコスプレパレードの継続開催

①アニソンカラオケ

◇開催日時 平成 30 年 7 月 29 日 (日) 10:00～11:45

◇開催場所 尾張一宮駅前ビル 3 階 シビックテラス特設ステージ

◇出演者 一般公募により選ばれた参加者 18 組 22 名

②ステージイベント

◇開催日時 平成 30 年 7 月 29 日 (日) 14:20～15:20

◇開催場所 尾張一宮駅前ビル 3 階 シビックテラス特設ステージ

◇ゲスト 声優「神谷 明」氏

◇来場者数 約 420 名

※昨年度約 450 名

③ コスプレパレード

◇開催日時 平成 30 年 7 月 29 日 (日) 16:30～17:30

◇開催場所 一宮本町アーケード内、銀座通盆踊りステージ

◇来場者数 約 440 名

※昨年度約 700 名



△神谷氏へ特製衣装を渡す豊島会頭



△パレードの様子

③ 陣羽織の作成

◇協賛企業 ①企画・生地提供 ササキセルム株式会社

②染色・整理加工 株式会社ソトー

③縫製・加工 株式会社ナイガイ

④刺繍 株式会社バルダン

⑤オリジナルTシャツ提供 今枝メリヤス株式会社



△特製衣装（陣羽織とオリジナルTシャツ）

（２）衣装製作支援教室等の開催

① 修文大学学生会によるハロウィン衣装ワークショップ

◇開催日時 平成30年10月28日（日）13:00～15:00

◇開催場所 尾張一宮駅前ビル3階 シビックテラス

◇参加者 子ども156名（昨年度142名）



△衣装製作に取り組む子ども達



△衣装ワークショップの様子

② 第16回ジャパン・ヤーン・フェアへのブース出展

◇開催期間 平成31年2月20日（水）～22日（金）

◇開催場所 一宮市総合体育館



③ だいたいフェスタ大集合について

①【行動内容】 具体的な方策	②【評価指標】 (目標値・目標内容)	③所管組織
		④担当部署
◎いちのみや秋まつりの継続開催	H30 年度	観光委員会 秋まつり実行委員会 / 企画事業部
	実施 (来場者:35 万人) (パレード:850 人)	

平成 26 年度に、いちのみや秋まつり実行委員会を組織し、「一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween」と題しスタートした当イベントは、10 月中に市内各所で開催される各種行事・イベントが相互に連携し、共同による広報活動並びに共同事業を行うことで、来場者や交流人口の増加を図り、観光振興、都市の活性化に資することを目的に実施した。

名 称：「一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2018」

会 期：平成 30 年 10 月 6 日(土)～10 月 28 日(日)

参加団体：24 団体（昨年度 25 団体） イベント数：26 催事（昨年度 28 催事）

総来場者数：258,681 名(昨年度：153,782 名)

主 催：いちのみや秋まつり実行委員会（一宮商工会議所内）

後 援：一宮市、一宮市教育委員会、中日新聞社、(株)アイ・シー・シー、FM いちのみや(株)

① オープニングセレモニー

開催日時：平成 30 年 10 月 6 日（土）11：30～12：00

開催場所：一宮市本町商店街アーケード内（職業体験フェスタ会場）

総来場者数：500 名（昨年度：600 名）



△くす玉割りの様子



△お菓子ブースの様子

② 138 ハロウィン ～トリックオアトリート～

期 間：平成 30 年 10 月 6 日（土）～10 月 28 日（日）

場 所：トリックオアトリートイベント会場

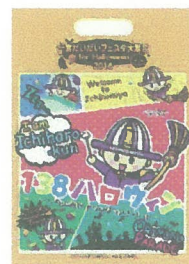
お菓子配布人数：31,117 名(昨年度：20,616 名)



△トリックオアトリートの様子①



△トリックオアトリートの様子②



△お菓子プレゼント袋

③ 138 ハロウィン ～おりものパレード～

開催日時：平成 30 年 10 月 28 日（日） 15：30～16：20 （受付 14：30～）

開催場所：一宮市本町商店街及び銀座通り商店街 受付場所：一宮市本町商店街アーケード最南端

参加者数：1,000 名（昨年度：600 名）



△パレードの様子①



△パレードの様子②

④ 衣装コンテスト

開催日時：平成 30 年 10 月 28 日（日） 13：00～15：00

開催場所：尾張一宮駅前ビル 3 階 シビックテラス

応募組数：100 組（入賞：ハロウィン賞、グループ賞、キッズ賞、審査員特別賞）



△衣装コンテストの様子①



△衣装コンテストの様子②（大賞者）

⑤ フィナーレセレモニー

開催日時：平成 30 年 10 月 28 日（日） 16：20～16：35

開催場所：葵公園



△豊島会頭挨拶の様子



△フィナーレセレモニーの様子

④イルミネーションについて

①【行動内容】 具体的な方策	②【評価指標】 (目標値・目標内容)	③所管組織
	H30 年度	④担当部署 観光委員会 一宮イルミネーション 協議会 / 企画事業部
◎一宮イルミネーション事業の継続実施	実施	

一宮市における夏の風物詩である「一宮七夕まつり」や秋の「だいたいフェスタ大集合」に連動する冬のイベントとして、一宮駅周辺にイルミネーション装飾を実施し、賑わいの創出・交流人口の増加等を図った。また今年度は市民参加型イベントを目指し、多くの市民の参加を促進した。

- ◇ 名称 冬の七夕カーニバル～一宮イルミネーション～2018
- ◇ 期間 平成 30 年 12 月 1 日(土)～平成 31 年 2 月 14 日(木) (各日 17 時～24 時点灯)
- ◇ 場所 一宮駅周辺(駅西口、駅東口(東口広場、銀座通り、ロータリー))
- ◇ 主催 一宮イルミネーション協議会(一宮商工会議所内)
- ◇ 後援 一宮市、一宮市観光協会

(1) 装飾内容：

今年度は、デザインコンペにより装飾事業者を新規に選定。イベントテーマ「冬の七夕」をより明確に打ち出したデザインが採用された。

東口側(東口広場～銀座通り)は、彦星(シアン)、織姫(ピンク)をイメージした短冊型(吊り下げ型)LEDを中心とする装飾としたほか、ロータリー以東では本所匿名基金を活用し、ロータリーに星座をモチーフとするシンボルオブジェを新設し、本町商店街までの道路にも新たに装飾を実施するなど、内容の高度化とエリアの広域化をそれぞれ実現した。

西口側は、七夕まつりのシンボルである「吹き流し」などを装飾したほか、イルミネーション作品展「イルフェス 2nd」の会場とすることにより、楽しみ溢れる装飾を実現した。



(2) イベント：

① 点灯式

◇日時 平成 30 年 12 月 1 日(土) 17:00～17:40

◇場所 尾張一宮駅前ビル・シビックテラス

◇内容

会頭、市長、児童による点灯セレモニーのほか、吹奏楽団「オーモリウインドアンサンブル音楽部」及び児童合唱団「きそがわ KIDS」によるクリスマスソングの演奏・合唱、「イルフェス 2nd」参加団体紹介を盛り込んだ、市民参加型イベントとして開催した(出席：約 450 人)。



② 「イルフェス 2nd」(イルミネーション作品展)

◇期間 平成 30 年 12 月 1 日～平成 31 年 2 月 14 日

◇場所 一宮駅西口(駅前広場)

◇参加 16 団体・18 作品(高校 7、児童 6、事業所等 3)

◇内容

市内の教育機関の児童・生徒や事業所等の制作によるイルミネーション作品を展示した市民参加型イベントを、昨年度に引き続き、内容を拡充して実施した。



⑤産業観光について

①【行動内容】 具体的な方策	②【評価指標】 (目標値・目標内容)	③所管組織
	H30 年度	④担当部署
◎愛知デスティネーションキャンペーン 連携事業の実施	実施	観光委員会 一宮市産業観光プロモーション 事業推進協議会 / 企画事業部
◎ウェブプロモーションの実証実験	実施	
◎産業観光資源のブラッシュアップ	実施	
◎産業観光プロモーション調査事業の ロードマップの策定	実施	
◎協議会・委員会の設置と運営	実施	

産業観光事業については、市の委託を受け「産業観光プロモーション調査事業」として、事業展開したため、①行動内容について上記の内容にて実施状況を報告する。

(1) 愛知デスティネーションキャンペーン連携事業

【ウェルカムイベント】

- ・10/6.「未来クリエイター☆信長」お見送り
- ・10/8.11/11.12/8.「モーニングトレイン一宮」お出迎え



(2) ウェブプロモーションの実証実験

【観光情報サイト「POP138」実証実験】

- ・公開期間：2018/9/24～12/31 ※2019/3/31 まで延長
- ・ユーザーデータ（一部抜粋）

ユーザー：3,754 セッション：5,132

ページビュー：18,218

ページビュー/セッション：3.55 平均セッション時間：2:14



※数字は2018/9/24～12/31迄を対象としたもの

【動画プロモーション（ユーチューブ）】

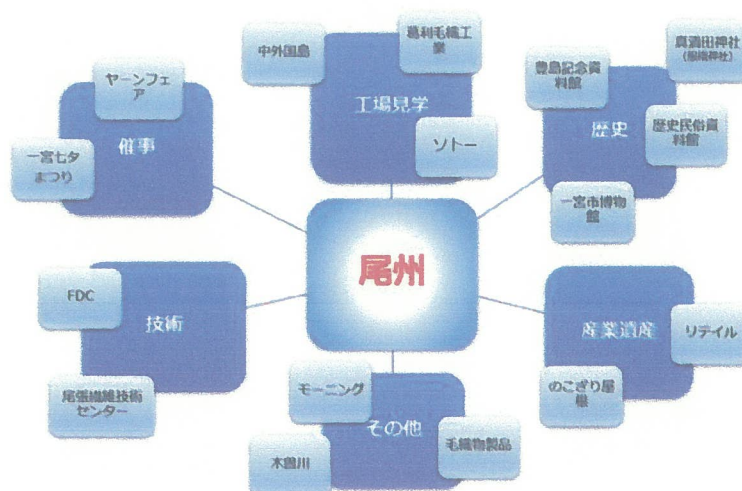
- ・ 繊維産業を中心にプロモーション動画を制作し、動画投稿サイト「ユーチューブ」にて公開



(3) 産業観光資源のブラッシュアップ

【繊維産業（尾州）】

産業観光の定義にある、産業文化財、生産現場、それらに関連する製品・サービスの提供、更に、催事、イベント等への波及性、一宮市を中心とする「尾州」という地域ブランドの価値を再認識すると共に、産業観光資源の核となるコンセプトとして取り上げることとした。

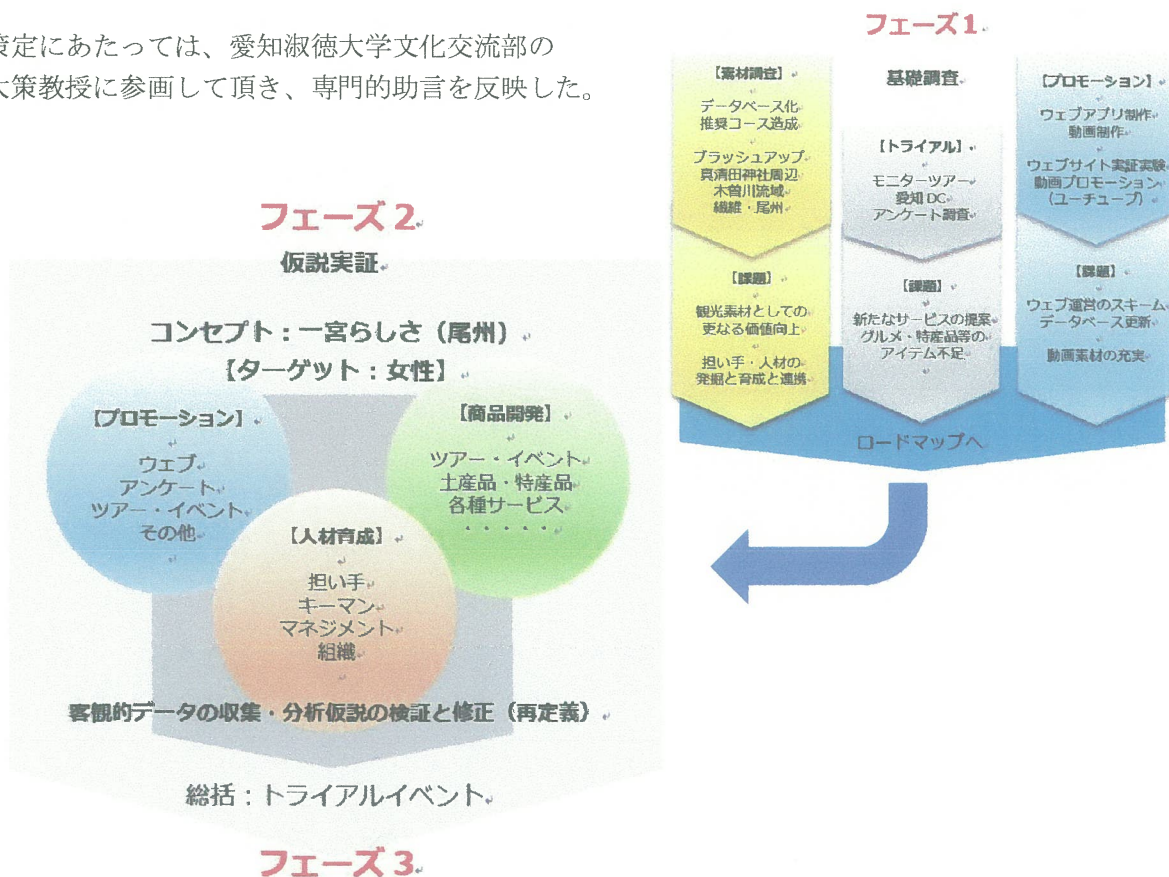


※産業観光の定義（出典「産業観光ガイドライン（国土交通省）」）
歴史的・文化的価値のある産業文化財（古い機械器具、工場遺構等の産業遺産）、生産現場（工場、工房等）及び産業製品を観光資源とし、それらを通じてものづくりの心にふれるとともに、人的交流を促進する観光活動をいう。

（４）産業観光プロモーション調査事業のロードマップの策定

3年間の調査事業を踏まえ、計画性と客観性に基づいたロードマップの必要性が審議されるに至り、行政、経済団体、事業者、市民の役割を明確にし、認識と情報を共有することで事業の具体化を促すツールとして、ロードマップを策定することとした。

策定にあたっては、愛知淑徳大学文化交流部の林大策教授に参画して頂き、専門的助言を反映した。



（４）協議会・委員会の設置と運営

一宮市、市内商工団体、様々な関係者によって「一宮市産業観光プロモーション事業推進協議会（豊島会長）」を組織し、運営にあたった。また、ワーキンググループとして「一宮市産業観光プロモーション事業推進委員会（光寄委員長）」の運営を通じて、調査報告を取り纏めた。

